

Windows XP Service Pack 2への対応について

マイクロソフト社の「Windows XP Service Pack 2」をインストールしてお使いになる場合に、下記の現象が発生することがあります。

現象が発生した場合には、それぞれの対応方法を実施してください。なお、下記の対応方法により、他のアプリケーションの動作へ影響を与えたりセキュリティ低下を及ぼすことはありません。

現象、対応方法で使用している「情報バー」とは、Internet Explorerのアドレスバーの下に表示されるメッセージバーのことです。



現象	対応方法
1 下記メッセージの情報バーが表示される。 「ポップアップがブロックされました。このポップアップまたは追加オプションを参照するには、ここをクリックしてください...」	情報バーをクリックし、「このサイトのポップアップを常に許可(A)...」を選択してください。
2 下記メッセージの情報バーが表示される。 「このサイトには、次のActiveXが必要な場合があります。'○○○○'*1からの'△△△△'*2インストールするには、ここをクリックしてください...」 ※1：'○○○○'にはプログラム提供会社の社名が入ります。 ※2：'△△△△'にはプログラム名が入ります。	情報バーをクリックし、「ActiveXコントロールのインストール(C)...」を選択してください。 セキュリティの警告画面が表示されますので、[インストールする(I)] ボタンをクリックしてください。
3 下記メッセージの情報バーが表示される。 「セキュリティ保護のため、コンピュータにアクセスできるアクティブコンテンツは表示されないよう、Internet Explorerで制限されています。オプションを表示するには、ここをクリックしてください...」	情報バーをクリックし、「ブロックされているコンテンツを許可(A)...」を選択してください。

現象

対応方法

- | | |
|---|--|
| <p>4 下記メッセージの情報バーが表示される。
「セキュリティ保護のため、このサイトによる、このコンピュータへのファイルのダウンロードがInternet Explorerによりブロックされました。オプションを表示するには、ここをクリックしてください...」</p> | <p>情報バーをクリックし、「ファイルのダウンロード(D)...」を選択してください。</p> <p>上記の操作を行ってもダウンロードできない場合には、以下の操作を行ってください。</p> <p>Internet Explorerの [ツール(T)] - [インターネットオプション(O)...] - [セキュリティ] タブ - [レベルのカスタマイズ(C)...] ボタンをクリックしてセキュリティの設定画面を開きます。「ダウンロード」 - 「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」で「有効にする」を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。</p> |
| <p>5 下記メッセージのWindowsセキュリティの重要な警告画面が表示される。
「コンピュータを保護するため、このプログラムの機能の一部がWindowsファイアウォールでブロックされています。」</p> | <p>「ブロックを解除する(U)」ボタンをクリックしてください。</p> <p>誤って「ブロックする(K)」を選択した場合は、以下の操作を行ってください。</p> <p>コントロールパネル画面を開いて、[セキュリティセンター] - [Windowsファイアウォール] を選択します。例外タブ画面に表示されている該当プログラムにチェックをつけて、[OK] ボタンをクリックしてください。</p> |
| <p>6 ダウンロードしたファイルを実行しようとする
と、下記メッセージのセキュリティの警告画面が表示される。
「発行元を確認できませんでした。このソフトウェアを実行しますか？」</p> | <p>[実行(R)] または [実行する(R)] ボタンをクリックしてください。</p> |
| <p>7 ポップアップに不必要なステータスバーやスクロールバーが表示される。</p> | <p>Internet Explorerのセキュリティの設定画面を開き、(4を参照)、「その他」 - 「サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する」で「有効にする」を選択し、[OK] ボタンをクリックしてください。</p> |